

1. 適用範囲

本書は、DF22 シリーズコネクタの取り扱い説明書です。

ご使用前によくお読み頂き十分ご理解の上、ご使用頂きますよう御願いたします。

2. 作業手順

2-1. ハーネス手順

DF22 シリーズハーネス手順書「ATAD-H0798」を参照にしてください。

2-2. コネクタの挿抜

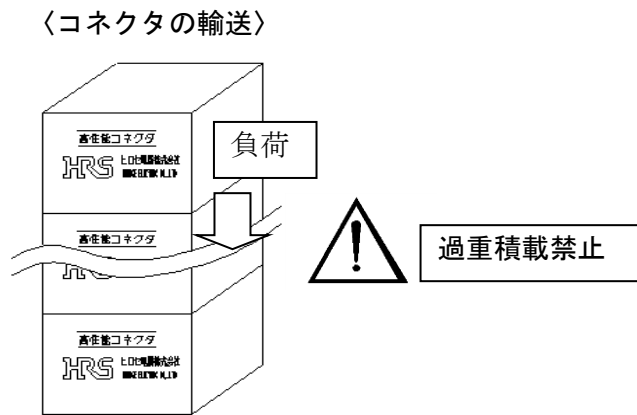
DF22 シリーズ挿抜手順書「ATAD-H1025」を参照にしてください。

2-3. コネクタの輸送時の注意事項

2-3-1. 輸送時の注意

〈コネクタの輸送〉

- ・梱包形態（ダンボール）が変形するくらいの負荷を掛けたり、落下させますとコネクタが変形しますので乱暴な取り扱いはしないでください。

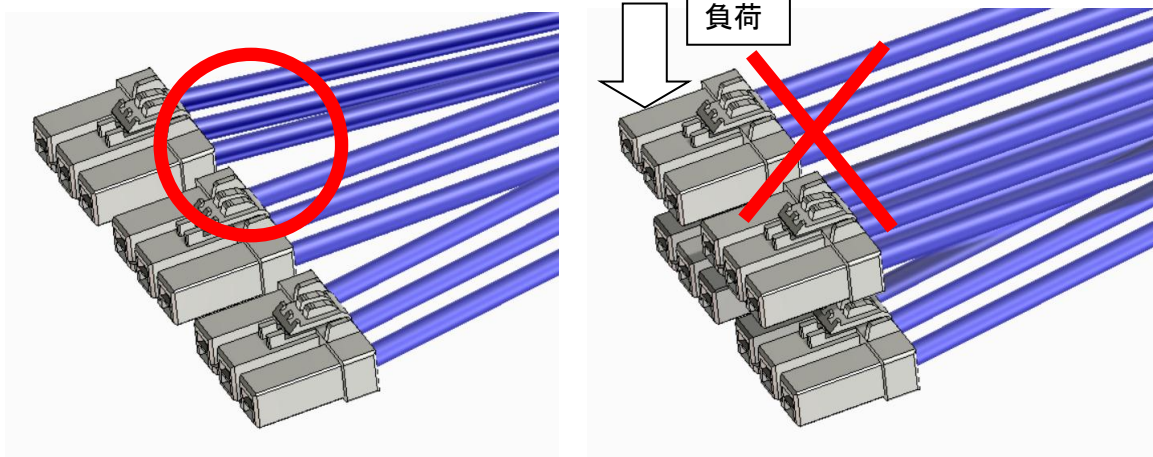


△	COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
名称	TITLE	HRS HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			
DF22 シリーズ 取扱説明書	APPROVED	SJ. OKAMURA	20210823		
	CHECKED	SZ. ONO	20210823		
	DESIGNED	TS. KUMAZAWA	20210820		
	WRITTEN	TS. KUMAZAWA	20210820		
技術指定書	TECHNICAL SPECIFICATION	ATAD-H1024-00	△	1 / 2	

〈ハーネスの輸送〉

- ・ハーネス状態でソケットに過度な負荷が掛かりますとコネクタやロック部が変形しますのでご注意ください。
特に、太い電線をご使用する際や金属部品を同封する際は、重量が重くなり、より負荷が掛かりやすくなりますので、ご注意ください。

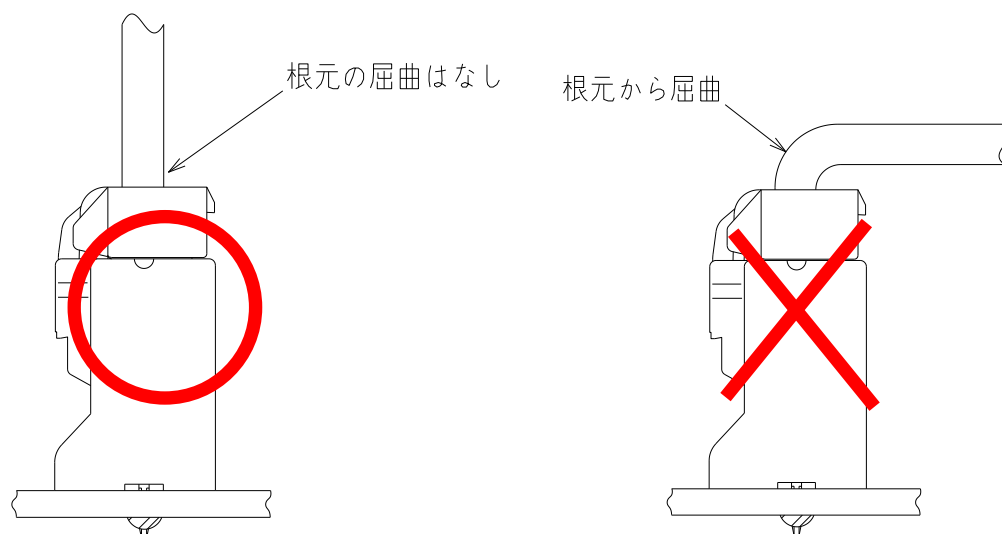
〈ハーネスの輸送〉



2-4. コネクタ使用上の注意事項

2-4-1. 配線の注意事項

- ・太い電線をご使用の際、電線が短い場合、コネクタ根元から電線が屈曲されている場合に、コネクタに負荷が加わることによりコネクタを変形させる恐れがあります。また、コネクタが変形したままのご使用は、過大な発熱により、焼損に至る恐れがあります。
電線の引き回しは、コネクタ根元では電線が屈曲、ねじれがない設定にしてください。



- ・本製品は、太い電線を使用する為、挿抜や電線の引き回し等により、コネクタへの負荷が大きくなります。コネクタへの負荷を軽減させる為に、必ずリテーナーを装着してください。

2-4-2. 振動・衝撃についての注意事項

製品規格表記載条件より厳しい振動・衝撃が掛かる環境下では、端子・ハウジングが破損する恐れがありますので、ご使用を避けるようにしてください。

2-4-3. 使用環境の注意事項

使用温度範囲内であっても高負荷なサイクルが継続的に掛かる条件下でご使用頂きますとコネクタの性能を損なう場合がございます。

そのようなセットでご使用の際には、弊社営業までご相談ください。

使用温度範囲 - 5 5℃～8 5℃

注) 通電時の温度上昇値も含んでおります。